

開催場所：[MNEMO Academy](#), Conference Room (Am Gestade 3, 1010 Wien) [地図1](#)

研究会1日目：2月4日（土）

10：00 ウィーン医学史ツアー [地図2](#)
[Narrenturm（病理学博物館）→Josephinum（医学史博物館・英語ツアー）](#) →ウィーン医科大キャンパス。**※待ち合わせ場所をLange Gasseに変更**

15：00 会場集合

15：30 セッション1

島田淳子（大阪大学、プラハ・カレル大留学中、チェコ・ドイツ文学）
 「ボヘミアは海辺にあるーモニーコヴァー『ファサード』における中欧の地詩学的拡大ー」

福元健之（京都大学、ウッチ大留学中、ポーランド知識史・医学史）
 「ポーランドにおける民族問題と医師 1905-1919年」

増根正悟（スロヴァキア大使館専門調査員、地理学）
 「スロヴァキアにおける小規模ワイン生産の展開とその経営実態」

17：00 休憩

17：15 在外研究の取り組み紹介1：講師・[神原ゆうこ氏](#)（北九州市立大、中央ヨーロッパ大学在外研究中、中欧政治人類学）
 「中欧地域研究者のキャリアパスについて：日本に拠点を置く場合の就職活動、博士論文後の研究展開など」

19：00 懇親会（[VinziRast Mittendrln](#)：[メニユー](#)） [地図3](#)

研究会2日目：2月5日（日）

9：00 セッション2

野坂しおり（仏社会学高等研究所、日欧科学史）
 「フランス・ドイツ・日本間における細菌学の技術と知識循環（1880年ー1930年）」

宇都宮孝太（大阪大学、ウィーン大留学中、ドイツ文化）
 「世紀転換期ドイツにおけるベジタリアニズムと医学的言説」

杉山杏奈（中央ヨーロッパ大学、中欧現代史）
 「社会主義下の『地下大学』ーチェコスロヴァキアとポーランドにおける非公式教育の比較ー」

10：30 休憩

10：45 在外研究の取り組み紹介2：講師・[小田原琳氏](#)（東京外国語大学、在フィレンツェ・European University Instituteにて在外研究[2016年]、イタリア近現代史）
 「求職活動の長期化、ポストの不安定化の問題ー歴史学研究とジェンダーの視点から」

11：45 休憩

12：00 在外研究の取り組み紹介3：講師・[伊藤綾氏](#)（スイス・ジュネーブ大学、フランス文学・比較文学）

13：30 昼食（[Leupold](#)：[メニユー](#)）

15：00 解散

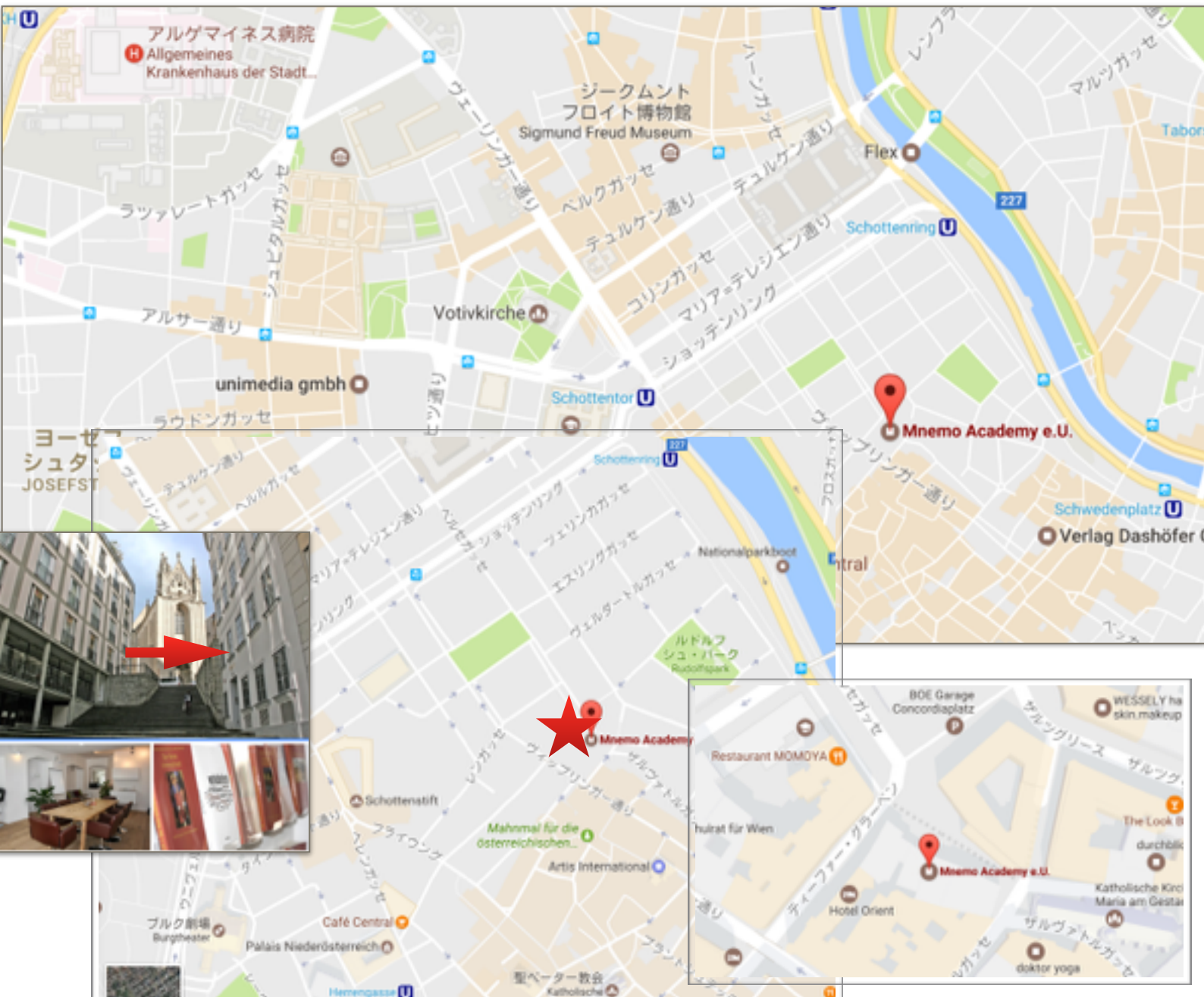
ウィーン市内交通は地下鉄とトラムが主な交通手段です。地下鉄、バス、トラム全ての市内交通に使える24時間券が7.6EUR、48時間券が13.3EURです。（ただし、一日券といっても日付を刻印した日の深夜25時まで使用可能。）一回の乗車券は2.2EUR、トラムには発券機のあるものもあり車内での乗車券は2.3EURです。

ウィーン空港から市内まで（詳しくはウィーン市のページを参照）

- ・市内まではS-Bahn（シュネルバーン）、S7でWien Mitte駅 [旧名称；Landstrasse駅] (U3, U4) まで行き、U-bahn（地下鉄）に乗り換える。
- ・ホテルの多い地区Langegasse（ヨゼフシュタット、8区）まではWien MitteからWestbahnhof (U3) まで移動した後、トラム5番に乗り換え。

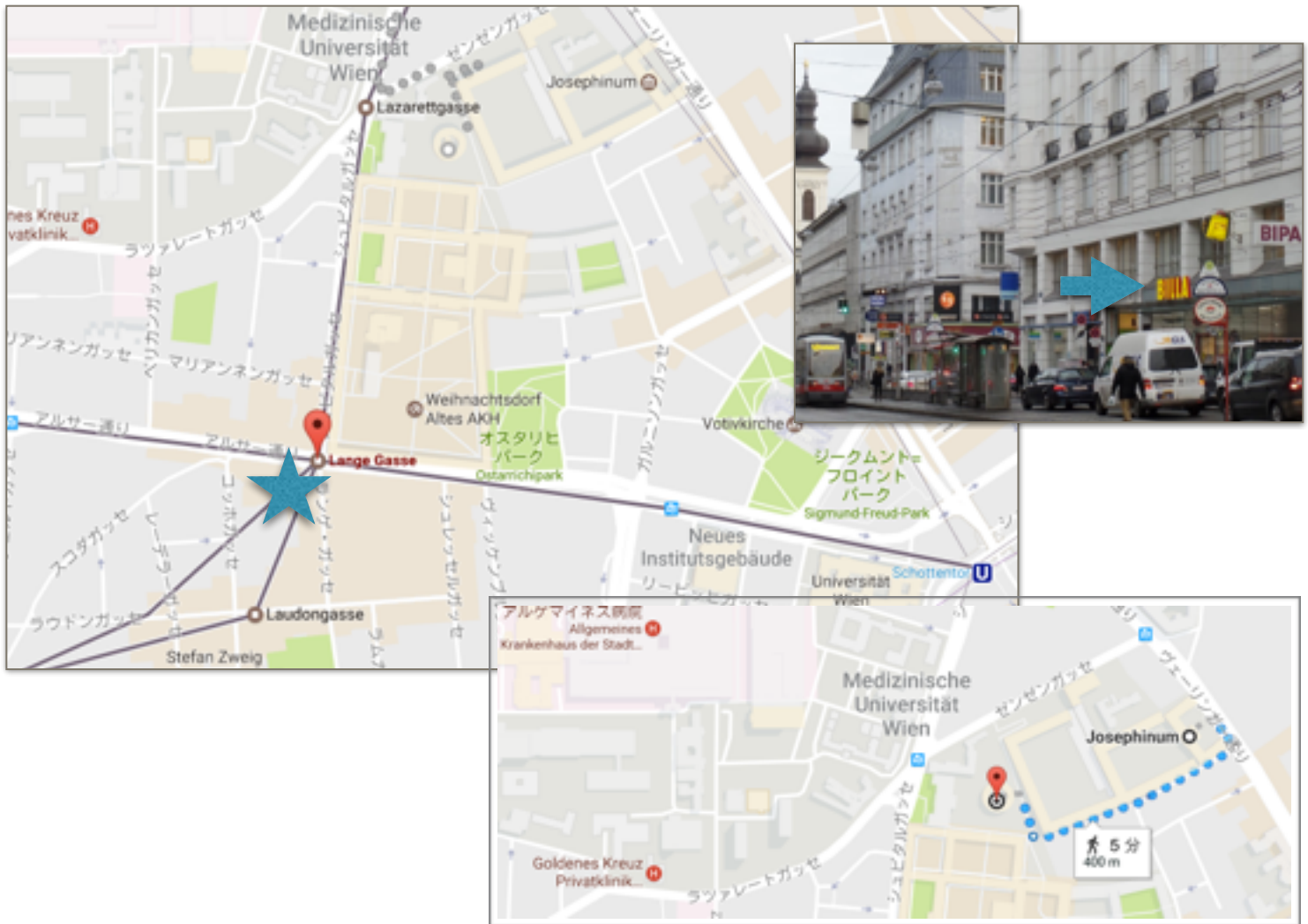
地図1

会場となるMnemo Academyはインナーシュタット（市内中心部1区）のAm Gestade 3にあります。最寄駅はSchottentor (U2)、Schottenring (U2, U4)、Herrengasse (U3) です。Josefstadtからはトラム43、44がSchottentorまで直通です。



地図2 待ち合わせは9：45厳守をお願いします。

医学史ツアーの集合場所はAKH駅(U6)改め、Alser StrasseとSpital Gasseの交差点にあるトラム駅“Lange Gasse”です。スーパーマーケット BILLAの前で待ち合わせます。



地図3

VinziRast (Währinger Str. 19, 1090 Wien, オーストリア) は、ホームレスなどの自立支援を行うための組織が経営しているレストラン・カフェです。1日目のプログラム終了後、徒歩とトラムで移動します。

